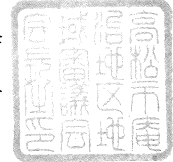


平成30年5月28日

高松市長 大西 秀人 様

高松市庵治地区地域審議会
会長 高砂 清一



建設計画に係る平成31(2019)年度及び2020年度の実施
事業に関する意見の取りまとめについて(提出)

初夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会の運営等につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成30年4月16日付け高地振第1011号で依頼のありました建設計画に係る平成31(2019)年度及び2020年度の実施事業に関する意見について、本地域審議会としての意見集約を図り、取りまとめましたので、別紙のとおり提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化及び事業化について、格段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る平成31(2019)年度及び2020年度の実施事業に関する意見について

地区名：庵治地区

番号	項目	意見の内容
1	高齢者の相談窓口体制の強化	<p>庵治地区の高齢化率は、約40%で今後も大きな増加が見込まれ、地域包括ケアシステムの構築が急務となっている中、平成29年1月、高齢者の総合相談窓口及び介護予防の拠点であった地域包括支援センターサテライト庵治が牟礼総合センター内に移転した。</p> <p>その後、住民からは、「高齢者に関する相談をどこにしたらいいのか分からない。担当職員に相談しても職員のスケジュールに合わせないと相談ができない。」という声が増加している。</p> <p>今後も、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の相談に迅速に対応できる体制の強化を行うとともに、旧庵治保健センターに高齢者の相談に対応できる保健師等を毎月1回、半日でも派遣されたい。</p>
2	小・中学校トイレの整備促進	<p>第2期まちづくり戦略計画の特別重点取組事業である「小・中学校トイレ整備事業」では、3か年の改修対象校が59校で、2020年度の目標値をトイレ洋式化率63.5%としているが、トイレは学校生活に必要な不可欠な設備なので、早期かつ集中的に整備を進められたい。</p>
3	地震・津波対策の充実及び陸こう・水門等の管理体制の再検討	<p>南海トラフを震源とした巨大地震の今後30年以内の発生確率が、「70%程度」から「70～80%」に引き上げられた。このことは、刻一刻と次の巨大地震が迫っている表れでもあり、香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画に基づく、地震・津波対策として庵治港及び庵治漁港の防潮壁などの整備を計画的に行うとともに、本市が管理している漁港・港湾・河川の陸こう・水門等の管理体制の再検討を早急に進められたい。</p>
4	漁港の浚渫	<p>庵治町内の漁港は、長年浚渫されていないため、ヘドロ等の堆積により、漁船等の安全な航行及び係留等に支障があるエリアが拡大していることから、港内での座礁事故等が発生しないよう、船舶係留関係者（プレジャーボートを含む）の調整が整った漁港から、順次、浚渫をされたい。</p>
5	瀬戸内国際芸術祭の作品展示	<p>全国から庵治町を訪れる方に庵治町地域の魅力をPRし、地域の活性化及び観光振興を図るため、来年度開催予定の瀬戸内国際芸術祭2019において、瀬戸内海の美しい景観を望める、あじ竜王山公園又は城岬公園へ作品を展示されるよう、瀬戸内国際芸術祭実行委員会へ要請されたい。</p>

番号	項目	意見の内容
6	庵治半島の活性化	<p>長年の懸案であった、庵治半島を一周している県道36号（高松牟礼線）の狭隘部分拡幅工事が平成29年度で完了し、交通の安全性が格段に向上したことから、今年のゴールデンウィークには多くの家族連れの周遊車やサイクリストの姿が見られた。</p> <p>今後、半島の活性化や庵治町の魅力を高めるため、観光ガイドブック・サイトの充実を図るとともに、庵治町の名所への案内表示板の設置、道路面の整備及び自転車走行に支障がある樹木の伐採など、サイクリストが地域の魅力を楽しみながら安全で快適に走行できる環境の整備を香川県等関係機関に働きかけられたい。</p>
7	市道の復旧及び管理の徹底	<p>昨年6月の豪雨によって八栗寺裏参道と交差する市道庵治南線の北側路肩が大きく崩れて危険な状態になっている。このまま放置していると道全体が崩れ落ち、通行できなくなるので、早急に復旧工事をされたい。</p> <p>また、防災対策上、道路側溝（排水溝）は重要な役目を持っているが、秋以後の落葉及び土砂除去が常に後追い対応となっており、大雨等による大きな二次被害も懸念されるので、定期的に除去を行うなど、管理を徹底されたい。</p>